

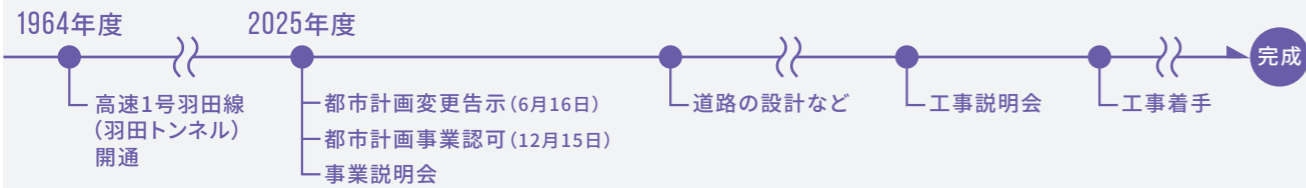


長期の安全・安心を確保する「大規模更新・修繕事業」

道路構造物を長期にわたり健全に保ち、ご利用のお客さまに安全・安心な道路を提供し続けるために、構造上・維持管理上の問題や損傷状況を細かくチェックしながら、首都高速道路の大規模更新・修繕事業を進めています。



事業手続き



羽田トンネル付近更新事業

事業の詳細はホームページへ



東品川棧橋・鮫洲埋立部更新事業



日本橋区間地下化事業



高速大師橋リニューアル



池尻・三軒茶屋出入口付近付加車線増設



羽田トンネル付近更新事業に関するお問い合わせ

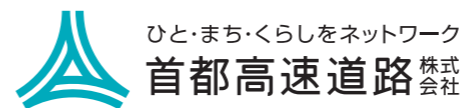
更新・建設局 調査・環境課 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-2-1 KANDA SQUARE 17F
TEL 03-6803-3770 / 受付時間(平日)10:00~17:00

発行 2026年3月

SHUTOKO RENEWAL PROJECT

100年先の未来へ。守り、残す。
For the next 100 years

羽田トンネル付近 更新事業、始動。



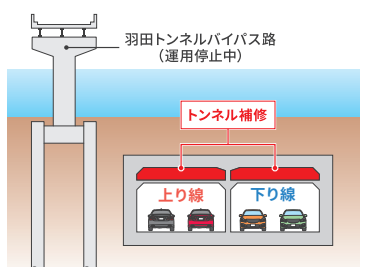
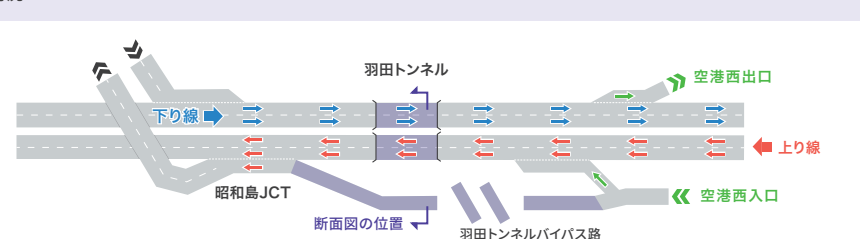
施工計画

Construction Plan

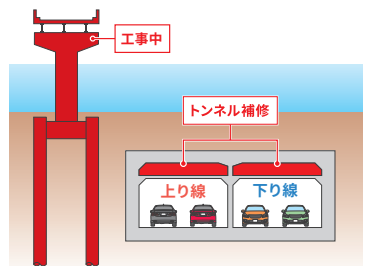
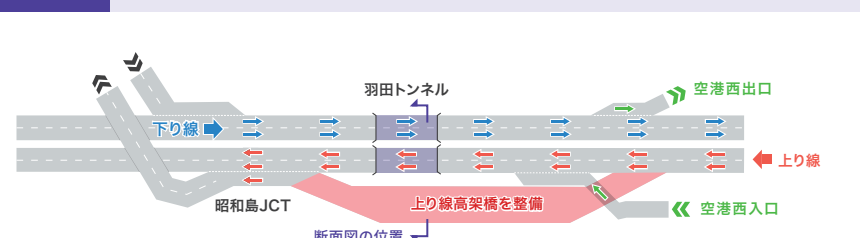
工事期間中の交通機能を確保するため、う回路を構築し、交通を切り替えながらトンネル部を半断面ずつ補修・更新します。施工ステップによってご利用いただく道路を切り替えますので、走行にご注意ください。なお、交通を切り替える際は、事前にHP等でお知らせいたします。

■ 施工ステップ(イメージ)

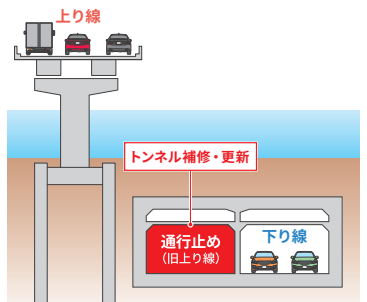
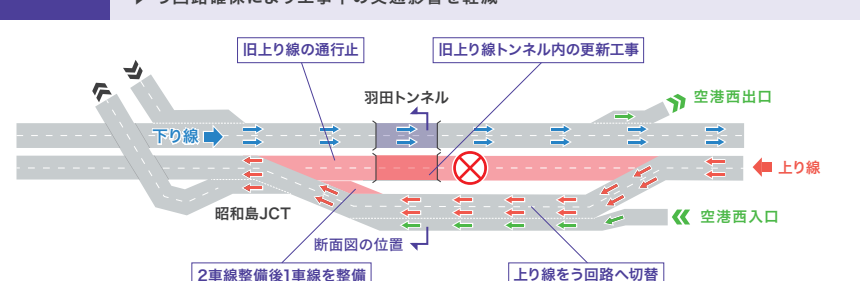
現況



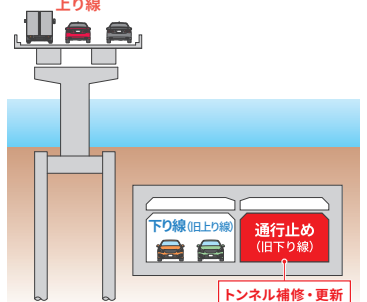
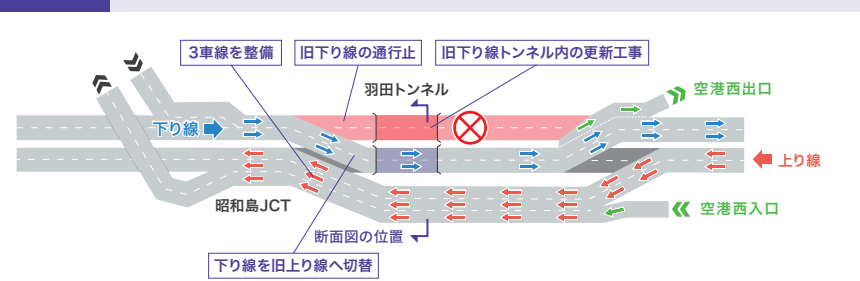
STEP 01 工事着手
羽田トンネルバイパス路を撤去し、上り線高架橋を整備



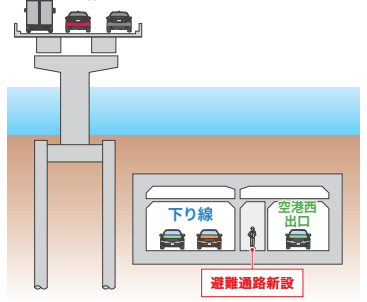
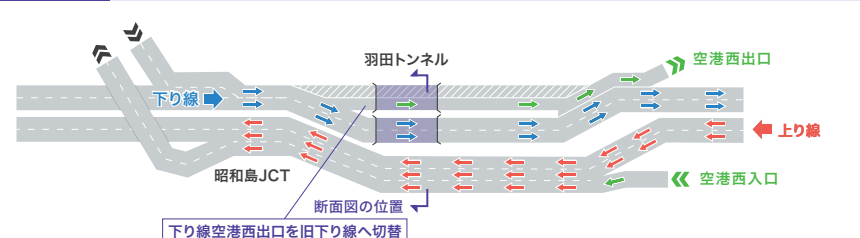
STEP 02 上り線高架橋を整備後、上り線をう回路へ切り替え、旧上り線トンネル内の更新工事を実施
う回路確保により工事中の交通影響を軽減



STEP 03 旧上り線トンネル内の更新工事完了後、下り線を旧上り線へ切り替え、旧下り線トンネル内の更新工事を実施



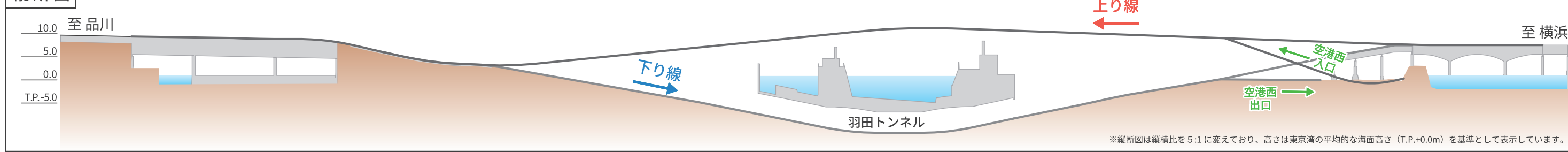
STEP 04 上下線トンネルの更新工事完了後、下り線空港西出口を旧下り線へ切り替えて工事完了



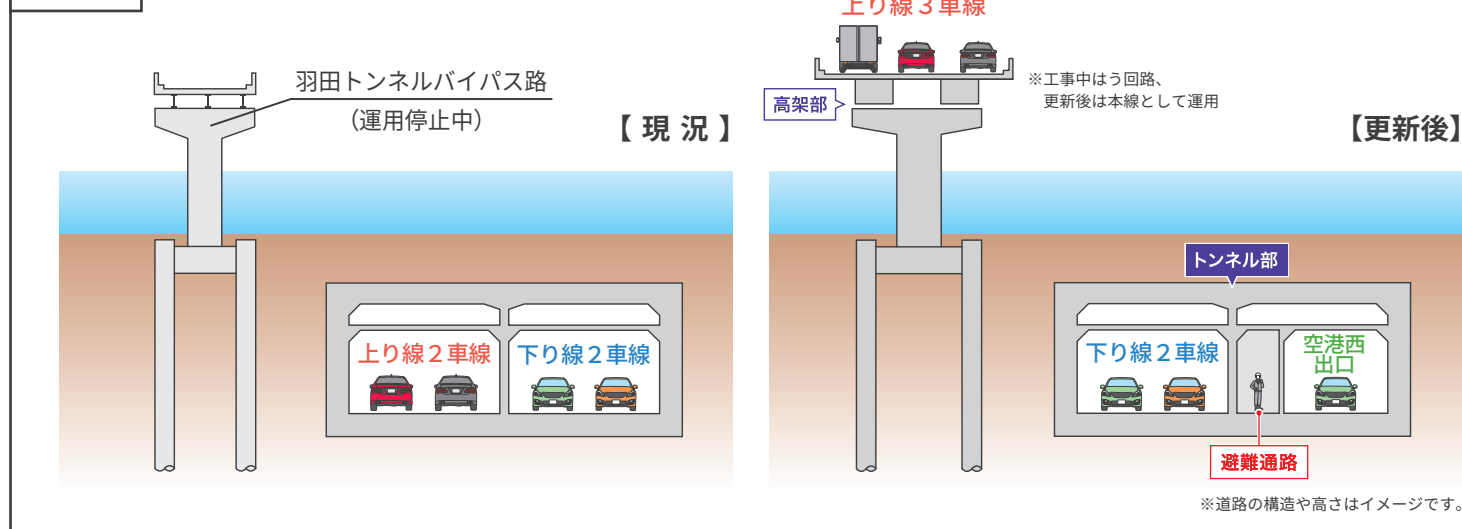
平面図



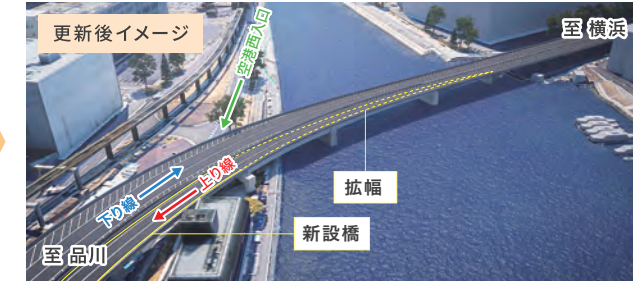
縦断面図



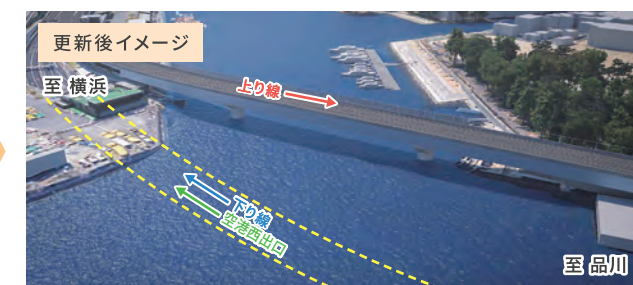
断面図



高架部(横浜側)



(羽田可動橋付近)



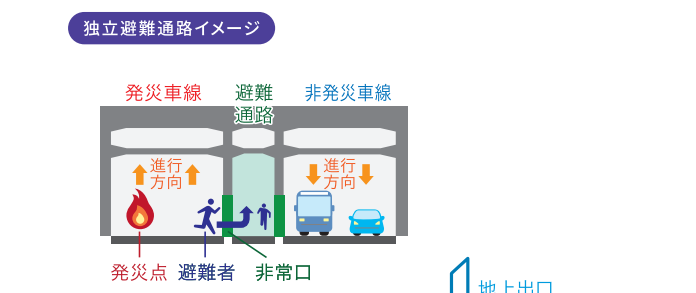
更新事業のポイント

Features of the Renewal Project

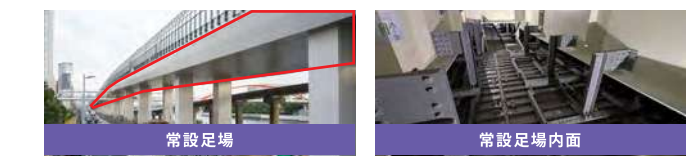


● 長期耐久性の確保
塩害により損傷の進んだ中床版を全面的に補修・更新するとともに、新たな劣化因子を遮断することで構造物の長期耐久性を確保します。

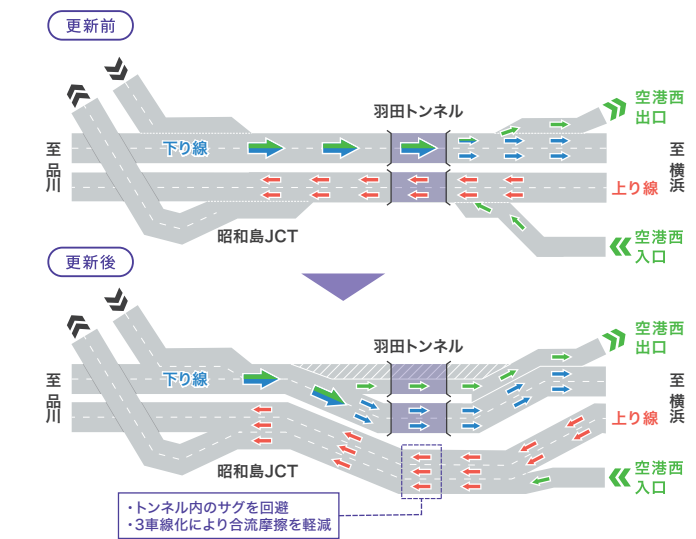
● 防災安全性の向上
非常時の避難経路として、車道空間と隔離された安全空間を有する避難通路を新設します。これによって、非常時により安全な避難が可能となり、防災安全性の向上が図られます。



○ 維持管理性の向上
常時・点検・補修可能な維持管理空間(常設足場)を確保します。常設足場の設置により新たな劣化因子を遮断することで、構造物の健全性を長期にわたり維持することが可能となります。



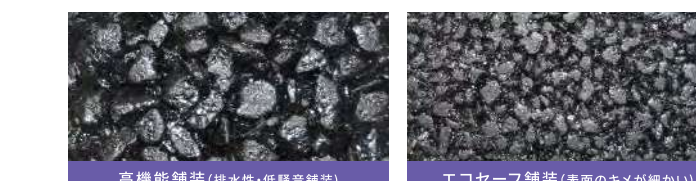
○ 交通機能の強化
高架化によりトンネル内のサグを回避し、速度低下の影響を軽減すること、3車線化により空港西入口との合流摩擦を軽減することの2点を通じて、上り線を通じて、上り線を通じて生じている渋滞の緩和を図ります。
*下り坂から上り坂にさしかかる凹部



周辺環境対策

■ エコセーフ舗装(Eco-Safe Pave)

走行時の路面騒音が高機能舗装に比べて大幅に低減される環境負荷低減型の舗装です。さらに、通行車両の燃費が改善されることによりCO₂の排出量が削減される上、水撥ねを抑制することにより雨天時におけるドライバーの視認性や安全性を高めます。



エコセーフ舗装(Eco-Safe Pave)の特徴
Eco-friendly(環境にやさしい): 超低騒音、CO₂排出量削減
路面のキメを細かくすることで路面発音音が高機能舗装よりも減少することから、周辺環境への騒音負荷が軽減されます。また、通行車両の燃費改善により排出されるCO₂が削減されます。
Economical(経済的): 低燃費・高耐久
表面のキメが細かいためタイヤのゴム変形量が抑制されることから、通行車両の燃費が4.5%改善されます。また、高機能舗装よりも穴があきにくいことから、その優れた低燃費性能が長期間持続、舗装打ち換えサイクルの長期化によりライフサイクルコストが低減されます。
Safety(安全): 水撥ね、ハイドロブレーニング抑制
高機能舗装よりも穴があきにくい上、高機能舗装と同等の水撥ねやハイドロブレーニング現象の抑制機能を有していることから、雨天時も安全な走行環境を提供することができます。

